



介護の魅力と価値を高めるのはあなたです

介護福祉経営士 ニュース KFK News

2023

10.26

No.112

CONTENTS

特集

「介護の仕事の魅力」
について考える
介護を通じて気づく
“やりがい”と“使命感”

2

●今月の「介護ビジョン」

4

●推薦図書のご案内

5

●お知らせ

「介護福祉経営士」
資格認定試験について

6

●介護福祉経営士

未来会議2023のご案内

7

●イベント紹介

●介護福祉経営士
WEB説明会のご案内

8

特集

「介護の仕事の魅力」について考える

介護を通じて気づく

“やりがい”と“使命感”



一般社団法人
日本介護福祉経営人材
教育協会

お問い合わせ先

一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会 事務局

☎ 03-3553-2896

http://www.nkfk.jp

〒104-0032 東京都中央区八丁堀三丁目20番5号
S-GATE八丁堀9階

制作：株式会社日本医療企画

介護を通じて気づく“やりがい”と“使命感”

介護の仕事は、未だ「きつい、汚い、危険」の3K、時には「帰れない、厳しい、給料が安い」の新3Kを加えた6Kの仕事と揶揄される。この社会的な評価の低さが、人材確保を妨げる大きな原因にもなっている。ところが現場の介護職員は日々、やりがいと使命感を感じながらプライドをもって働きつづけている。なぜ社会は介護の仕事の魅力に気づかないのか？ どうすれば魅力を伝えることができるのか？ そもそも介護の仕事の魅力とは何なのか？ 公益財団法人介護労働安定センターが、2023（令和5）年8月21日に公表した「令和4年度 介護労働実態調査」の結果を中心に、介護の仕事の魅力についてあらためて考察してみる。

魅力を発信するさまざまな取り組み

国をはじめ介護業界が進める介護人材確保への主な対応策として、▼介護職員の処遇改善、▼多様な人材の確保・育成、▼離職防止・定着促進・生産性向上、▼外国人材の受入れ環境整備と併せて、▼介護職の魅力向上が挙げられる。

国も2018（平成30）年度以降、「介護のしごと魅力発信等事業」として、介護の仕事のイメージや社会的評価の向上、介護の仕事に関する理解の促進に向けたさまざまな取り組みを行ってきた。公募で選ばれた民間事業者が職能団体や事業者団体、教育機関、行政等と連携を図りながら、テレビやラジオ、新聞、SNS等のメディアによる情報発信をはじめ、トークイベントや学校等での講習会の実施、就職相談会等のイベントを通じて、介護の魅力を発信しつづけている。

訪問介護員の職能団体である日本ホームヘルパー協会が、23（令和5）年9月27日に社会保障審議会介護給付費分科会に提出した「令和6年度介護報酬改定に伴う意見について」の意見書のなかでも、「訪問介護人材の確保と育成の強化、訪問介護の魅力発信」を国に要望している。本意見書では、「養成研修の講師の要件に在宅サービスの実務経験があることを追加」や、「訪問介護の内容を例えば学校教育に組み込む」などの具体的な要望が示されている。

前述の国による魅力発信事業においても、小学生に向けたオンライン・サマースクールや中学・高校生に向けた出張授業などの課外授業は行われているが、残念なことに、義務教育課程の科目として介護を位置づけるには至っていない。小・中学校の教諭の普通免許状取得希望者に介護等体験が義務づけられているが、教育を受ける生徒への教育こそが、介護の魅力を知らせるには絶好の方策であるように思う。

そもそも介護の魅力とは何か？

かねてより、介護の仕事は「3K」（最近では6K）などと言われ、業務において身体的にも精神的にも負担が大きい職業とされている。ある意味でこうした先入観が世の中に定着したことにより、介護の仕事のイメージは悪く、就きたくない職業の代表格のように捉えられているのであろう。

ところが、介護労働安定センターの「令和4年度 介護労働実態調査」によると、「仕事（職種）に関する希望」の質問に対して、無期雇用職員の57.8%、有期雇用職員の58.5%が「今の仕事を続けたい」と答えており、職種別に見ると訪問介護員の無期雇用職員の68.5%、有期雇用職員の72.4%が「今の仕事を続けたい」と答えている。他の職業との比較はできていないが、かなり高い値である。介護という職業に対する誇りと自信の表れと捉えることができるのではないだろうか。

実際、「今の仕事や職場に対する考え方」の質問に対して、「利用者の援助・支援や生活改善につながる」との回答が42.8%で最も高く、次いで「専門性が発揮できる」が37.9%、「福祉に貢献できる」が29.0%、「仕事が楽しい」が28.7%、「自分が成長している実感がある」が25.4%となっている。

世間一般が捉える介護の仕事のイメージと、介護職員が捉える介護の仕事のイメージは真逆とも言える。仮に「きつい、汚い、危険」な仕事であるという言葉のうえでの認識が同じであったとしても、実際に業務を担うことにおいて、やりがいや使命感が3Kのイメージを上回るのではないだろうか。

「現在の仕事の満足度」の質問に対して、介護職員全体では「仕事の内容・やりがい」は「満足」（16.9%）と「やや満足」（35.5%）を合わせた『満足度』が52.4%、「やや不満足」（5.8%）と「不満足」（2.4%）を合わせた『不満足度』は8.2%に過ぎない。訪問介護員の「仕事の内容・やりがい」は「満足」（22.5%）と「やや満足」（37.6%）を合わ

せた『満足度』が60.1%とさらに高く、「やや不満足」(3.7%)と「不満足」(1.4%)を合わせた『不満足度』は5.1%とこちらも低い。これほどの満足度は、何に起因するものであろうか。同調査では、満足の理由は掘り下げられていないが、次項では介護の仕事の特性から考察してみる。

顧客満足度と従業員満足度

ここでは、医療機関における患者(顧客)満足度と職員満足度を例にとって考察する。医療機関での患者満足度は、一般の業界に比べてその扱いが難しいとされる。というのも、患者満足度は大きく分けて「製品(医療)の品質」と「患者対応」の2つに大別されるが、一般の業界と比べて「製品(医療)の品質」が患者には評価しにくく、むしろ「患者対応」や「接遇」がわかりやすく、重く評価されるためである。対して職員満足度に関しても、患者と多くの時間を接する看護師にとっては、日々の仕事において「患者対応」が良好かつ円滑に進められることが仕事の満足度につながりやすく、院内の就労環境や他職種との連携やコミュニケーションよりも優先されることがあると言われている。つまり、対人援助が主となる職業においては、顧客満足度と職員満足度は独立した満足度ではなく、良質な援助を通して顧客側と職員側が同時に満足感を得られると言えるのではないかと。

さて、介護の仕事に話を戻すが、同調査の項目で注目すべき質問がある。「直前職(介護関係の仕事)をやめた理由」を問う質問である。介護職員全体の回答は、「職場の人間関係に問題があったため」が27.5%で最も多く、次いで「法人や施設・事業所の理念や運営の在り方に不満があったため」が22.8%、「他に良い仕事・職場があったため」が19.0%、「収入が少なかったため」の18.6%とつづく。性別で見ると、男性は「法人や施設・事業所の理念や運営の在り方に不満があったため」が30.3%、女性は「職場の人間関係に問題があったため」が26.9%で最も多い。介護の仕事の離職理由として、「職場の人間関係」が原因としてよく挙げられる。しかしながら、厚生労働省の「令和4年雇用動向調査結果の概況」という一般労働者に対する調査において、「1年間の転職入職者が前職を辞めた理由」の質問に対する「個人的理由」を見ると、男性は「その他個人的理由」が19.6%と最も高く、次いで「労働時間、休日等の労働条件が悪かった」が9.1%、「職場の人間関係が好ましくなかった」が8.3%とつづく。女性も「その他個人的理由」が25.0%と最も高く、次いで「労働時間、休日等の労働条件が悪かった」が10.8%、「職場の人間関係が好ましくなかった」が10.4%と同じ傾向にある。先の介護職員の離職利用とは、比率は違うものの、「人

間関係」が離職の理由となるのは、介護の仕事に限ったことではないと言える。規模の違いはあっても企業や団体の組織において、多くの同僚と協働するのだから、働くモチベーションにおいて「人間関係」が大きく影響することは当然と言える。

ところで、先に「注目すべき質問」と言及したのは、介護職員全体では第2位、男性では第1位の「法人や施設・事業所の理念や運営の在り方に不満があったため」という回答である。この回答は、前述の満足度を考察するなかで、「対人援助が主となる職業においては、顧客満足度と職員満足度は独立した満足度ではなく、良質な援助を通して顧客側と職員側が同時に満足感を得られる」と推察したことの証左となりうるだろう。つまり、自身の仕事に誇りと自信を持ち、やりがいや使命感を感じている介護職が、いわゆる、組織の論理との狭間で悩み、離職をしているというアンバランスな構図が読み取れるのである。「経営理念」や「ビジョン」といったものは、コンプライアンスと理想を兼ね備えたものである。端的に言えば、「幸福な社会の実現に向けた組織の決意表明」である。決して反社会的なアンチテーゼであるはずがないし、不健全な経営を正当化するものでもない。しかし、多くの離職者が「法人や施設・事業所の理念や運営の在り方に不満があったため」とするのは、やりがいと使命感のある仕事へのモチベーションを打ち砕く組織上の論理がそこにあるためではないだろうか。

さらに言えば、経営者側には、介護職員の仕事に対するモチベーションの理解が足りないと言えるのかも知れない。恒常的な人材不足の原因が、社会的な評価の低さにあると考え、その解消に注力するあまり、組織体制、就業環境の整備を通して、介護の仕事の魅力を構築しようとしているようにも見える。結果、介護の仕事自体に魅力を感じている職員との乖離が生じて、離職者を生むことにつながっているのではないかと。職員と経営者の介護の仕事の魅力の捉え方の違いが、負の連鎖を生んでいるのではないかと考えずにはいられない。

仕事を通して気づく魅力

同調査において、「早期離職の防止や定着促進のために最も効果のあった方策」という事業者に向けた質問に対して、「残業を少なくする、有給休暇を取りやすくする等の労働条件の改善に取り組んでいる」が24.8%で最も高く、次いで「本人の希望に応じた勤務体制にする等の労働条件の改善に取り組んでいる」が24.1%、3番目は10%以上少なく、「職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図っている(定期的なミーティング、意見交換会、チームケア等)」が10.0%となっている。

さまざまな見方はできるが、実際のところ、経営者は組織全体の体制整備よりも、個々の介護職員が働きやすい環境を整えることを優先しているように読み取れる。もちろん就労環境の整備は、個々の職員に対してのみ行われるものではなく、組織体制の整備があってこそ実現できるものではあるが、サービスを安定的かつ持続的に提供する組織経営を確立することに重点を置きすぎると、かえって現場の職員の働く意欲を削ぐことにつながるのかも知れない。介護職員の多くが望む介護の仕事の魅力とは、組織の外形的な経営基盤ではなく、むしろ3Kを物ともしない日々の利用者とのふれあいにあるのではないだろうか。

介護福祉科で学ぶ高校生たちが、おっかなびっくり介護施設での実習に臨むなか、多くの生徒が利用者との触れ合いを通して、ほどなく介護の仕事の楽しさややりがいに気づいていくという。介護の仕事の魅力を知る(伝える)ためには、実際に介護を体験することにあるのかも知れない。

残念なことに、ホームヘルパー2級の養成課程において実施されていた施設実習が、初任者研修、実務者研修ではカリキュラムから除外されている。現在でも一部、実習を

取り入れている養成事業所もあるようだが、これから介護の仕事に就こうとする者に介護の仕事の魅力を伝えるためには現場の実習は、絶好の機会であったはずだ。

義務教育の教育課程に介護実習を組み込むには、多くのハードルが立ちだかるが、できるだけ若い時期に介護に触れる機会を持つことが、さまざまなメディアを通して情報を発信するよりも有益なのではないだろうか。介護の仕事の魅力は、介護を通じて気づくことが最善の方法なのであると考える。(KFKニュース編集部)

●参考資料・文献

- ・「令和6年度介護報酬改定に伴う意見について(社会保障審議会介護給付費分科会資料)」日本ホームヘルパー協会
- ・「令和4年度 介護労働実態調査」公益財団法人介護労働安定センター
- ・「令和4年雇用動向調査結果の概況」厚生労働省
- ・「医療経営士テキスト 中級 一般講座 3 医療マーケティングと地域医療【第2版】」真野俊樹編著、日本医療企画、2020年

地域介護経営

Care Vision

地域のニーズをすくい上げ
地域から超高齢社会を支えていくための
視点を具体的事例とともに掲載

介護ビジョン

今月の

第1特集

心身のケアにつながる アートの力

レクリエーションや心身の健康維持・改善を目的に、アート(芸術)を採り入れている施設・事業所は多い。だが、漫然と行っているだけでは思うような効果は上がらない。目的や意義、実施するうえでの留意点をきちんと理解して取り組めば、その可能性はさらに広がる。

introduction 工夫、取り組み方次第でアートのもつ力をより引き出すことができる

解説 利用者の豊かな感情を引き出し 人間味あふれた空間をつくらう
野村聖子(アール医療専門職大学作業療法学科 准教授)

事例1 フラワーアレンジメント

自由・気楽に楽しむことを重視
作品を自宅に持ち帰ることで
生活リズムに良い影響が生まれる
株式会社満月堂 デイサービスパーク中河原(東京都府中市)

事例3 アートアクション

「介護+アート」の多彩な取り組みを展開
利用者の心のケアと
認知機能の向上をめざす
株式会社SOYOKAZE(東京都港区)

事例2 音楽

身近なもので楽器はつくれる
アイデアを凝らし
さまざまなセッションを実施
医療法人社団いずみ会 エスペランサ伊豆高原(静岡県伊東市)

事例4 表現アートセラピー

参加者とスタッフが同じ目線で
表現に取り組み
実りある時間をともに過ごす
公益財団法人脳血管研究所
介護老人保健施設アルボース(群馬県伊勢崎市)

臨床美術士に聞く

途中で考え込んでも手が止まってもいい
大切なのは“つくる”こと そして“話す”こと
熊谷ふき子(一般社団法人アトリエ虹色たまご代表理事)

第2特集

変化を見落とさない 観察力を鍛える

2023年11月号
(2023年10月20日発売)



<http://www.jmp.co.jp/carevision/>

- 毎月20日発行
- 定価: 1,430円(税込)
- 定期購読料: 17,160円(税込)
- ※ 会員価格は13,728円(税込)

【購入に関するお問い合わせ】
株式会社日本医療企画 Tel: 03-3553-2891

2023年11月号(2023年10月20日発売)
より価格が改定されます。

- 定価(税込)
単号: 1,320円⇒改定後 1,430円
定期購読: 15,840円⇒改定後 17,160円
- 会員価格(税込)
単号: 1,056円⇒改定後 1,144円
定期購読: 12,672円⇒改定後 13,728円



2023年
11月
発刊予定

国民の介護白書 2023年度版

幸せな長寿社会を実現する「介護の教育」

誰もが介護と関わる事が想定される長寿時代、必要になってから介護の知識を得るのでは遅すぎるのではないのでしょうか。また、中高齢期になると介護について身近に感じる事が多くなるものの学ぶ機会は多くありません。

さらに現在では、ヤングケアラーが社会問題となっていますが、子ども本人に自覚がないままヤングケアラーとなっているケースもあり、支援が遅れる要因になることもあります。

世界トップクラスの高齢化大国において、国民一人ひとりの介護の知識レベルや理解力を向上させることは、介護の課題を解決していくための重要な取り組みであり、全世代で社会を支える意識を醸成することにもつながるものと考えます。

本書では、子どもの介護教育から、中高年になったら学びたい老年学・死生学等々まで、さまざまな介護教育の取り組み等を取り上げ、紹介していきます。このような動きが広がっていき、全世代型“介護教育”が推進され、年齢を重ねても介護が必要になっても幸せだと思える社会を実現することを目的に本書を発刊します。

- 監修：介護ビジョン編集部
- 企画・制作：ヘルスケア総合政策研究所
- 発行：日本医療企画
- 書籍体裁等：B5判、並製本、200ページ前後
- 予価：3,600円＋税

目次（予定）

【特別インタビュー】

「介護教育の行方」厚生労働省

【序章】

介護教育の重要性

——「現在」「将来」の自分・家族、そして社会のために

第1部

学校における介護の教育

第1章 小・中学生が学ぶ介護

第2章 高等学校・専門学校等で学ぶ介護

第3章 介護福祉教育の本質と課題

第2部

社会における介護の教育

第1章 介護事業者による介護の教育

第2章 企業による介護の教育

第3章 地域で広がる介護の教育

第3部

高齢期の介護と老年学

第1章 高齢期の幸福感とエイジズム

第2章 生と死を学ぶ場より

第3章 「こころの介護」の教育

※上記の内容は予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

既刊書籍のご案内

国民の介護白書 2022年度版

「介護福祉経営士」正会員は会員価格でご購入いただけます。

※会員価格での購入をご希望の場合は、協会ホームページ「推薦図書」の「正会員のご購入方法」をご確認ください。

▶▶▶ <http://www.nkfk.jp/books.html>

会員価格3,168円
(本体2,880円＋税10%)



「介護福祉経営士」資格認定試験が 自宅や職場でも受験できるようになりました!

リモート受験(在宅受験)とは

自宅や職場のPCで受験することができる新しい受験方式です。

リモート受験(在宅受験)の流れ



【試験予約期間・実施日程】

いつでもお申込みできます。お支払い完了後60日の間に受験いただけます。

※お支払い完了後の期間変更、期間延長、キャンセルはできません。

【必要となる動作環境など】

詳細は、試験システム運営会社の以下のHPをご確認ください。

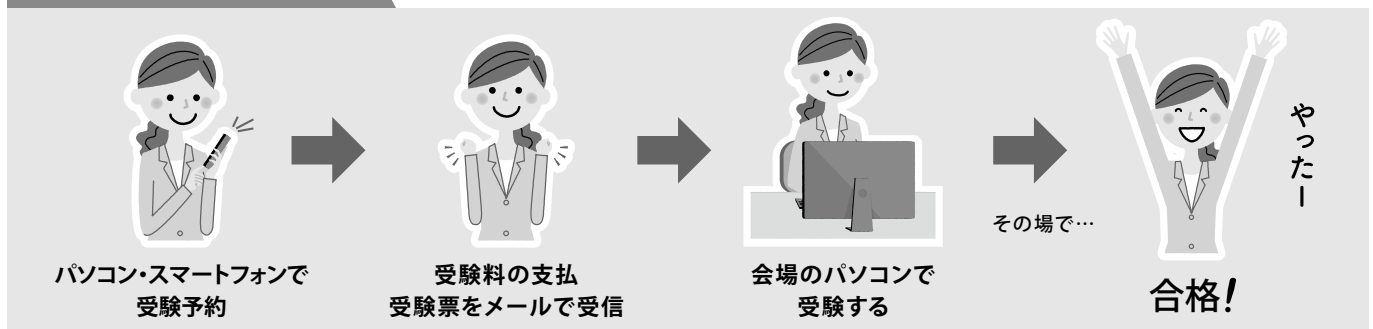
<https://j-testing.jp/Reserve/Certification/Detail/1079>

従来どおりの会場受験(CBT方式)も引き続き実施しています!

会場受験(CBT方式)とは

インターネットで最寄りの受験会場を予約し、会場のPCで受験する受験方式です。

会場受験(CBT)の流れ



【試験予約期間・実施日程】

受験日は、3カ月先まで設定可能です。年末年始を除く毎日実施しています。

※会場により受験可能日・時間帯は異なります。 ※受験料支払い後のキャンセル・ならびに返金は、一切できませんのでご了承下さい。

■試験のお申し込み・お問い合わせ・資料請求はウェブで

<http://www.nkfk.jp/>

または

介護福祉経営士

検索



一般社団法人 日本介護福祉経営人材教育協会



介護福祉経営士 未来会議2023

ICTとマネジメントが拓く未来 ——地域共生を実現する介護福祉経営

介護離職や介護の担い手不足が大きな問題となっているわが国においては、介護サービスの質の向上につながるよう生産性の向上を進め、サービスの拡大や充足が望まれると同時に、健康寿命の延伸を推進していくことが求められています。

「より少ない人手でも回る医療・介護・福祉の現場を実現」するためには、ロボット・AI・ICT等の活用の推進と地域共生の深化が重要となっていくものと考えます。ICTとマネジメントを通して、地域住民が互いに支え合いながら暮らし続けることができる社会を実現するためにどのような経営が求められるか、介護福祉経営士が集まり、討論します。

ICT化の推進や新たな経営戦略を考えるキッカケに!!

一歩先を行く介護福祉経営士らが未来を展望するオンライン会議

あなたも議論の輪の中へ! 奮ってご視聴・ご参加ください!

日時

2023.11/22 水

14:00~16:00 (15:30より質疑応答)

会場

オンライン(webライブ中継)開催

参加費

会員**2,000円*** / 一般**3,000円**

*会員とは、介護福祉経営士、医療経営士、栄養経営士の正会員(申請中も含む)及び栄養経営サポーターを対象とします。

座談会

※登壇者及び内容は、予告なく変更する場合があります。



[司会]

本間 悟 氏

(介護福祉経営士1級/中小企業診断士/応用情報技術者/弁護士)



[登壇者(50音順)]

石本 良樹 氏

(介護福祉経営士1級/社会医療法人美杉会グループ)



岡田 知美 氏

(介護福祉経営士1級/合同会社カジュアル 訪問介護みちびき)



佐久間 竜太 氏

(介護福祉経営士2級/社会福祉法人南幌福祉会)



林 和美 氏

(介護福祉経営士2級/株式会社大塚商会)

主催

一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会 〒104-0032 東京都中央区八丁堀三丁目20番5号 S-GATE八丁堀9F

TEL.03-3553-2896 URL.<http://www.nkfk.jp/>

介護のICT化を推進する
介護福祉経営士が集結し、
未来を展望する!

詳細は
こちら



関西支部

終末期医療、看取り、財産管理… 経営士として知っておくべき内容をしっかり理解！ ACPと成年後見制度について学ぼう！

超高齢社会において、ACP（人生会議）や成年後見制度は医療・介護従事者にとって必須知識。高齢者の終末期医療や財産管理に関する情報を発信。事例を交えながら分かりやすく解説する。

- 2023年11月23日（木・祝）
医療・介護従事者が知っておきたい
「もしものとき」を支えるACPの手引き
～「縁起でもない話」と向き合うためのポイント解説～
西山順博氏（医療法人西山医院 理事長・院長）
- 2023年12月17日（日）
明日から現場で使える！ 成年後見制度実践セミナー
東向勲氏（ひがしむき行政書士事務所代表）

両日とも14:00～17:00

- 開催方法：会場およびオンライン
- 会場：本町第2ビル2階 セミナールーム（大阪府大阪市中央区本町2-2-5）
- 受講料：会員 全2回受講 4,000円、1回のみ受講 2,500円
一般 全2回受講 6,000円、1回のみ受講 3,500円 ※税込

お申し込みはこちら▼

https://www.jmp.co.jp/seminar/kansai/goudou2023_1123/

お問い合わせ 株式会社日本医療企画 関西支社
TEL:06-7660-1761



介護事業経営研究会

運営指導対応セミナー

指定取消・停止・報酬返還は他人事ではありません！ 運営指導（旧実地指導）の通知が届く前に知っておきたい傾向と対策を、居宅介護支援事業所、通所介護、訪問介護の3つの業種に絞って解説。

- 日時：2023年11月29日（水）13:30～16:30
- 講師：駒居義基氏（株式会社ユナイテッド代表取締役、
C-MAS介護事業経営研究会スペシャリスト）
- 会場：ハートフルクスエアG研究室50（岐阜県岐阜市橋本町1丁目10番地23）
- 受講料：介護福祉経営士 2,500円、
一般 3,000円
※税込
- 後援：日本介護福祉経営人材教育協会東海支部

お申し込みはこちら▼

<https://www.jkeiei.co.jp/m/notice/c-mas-seminar/>

お問い合わせ C-MAS介護事業経営研究会岐阜中支部
（各務克郎税理士事務所内）
TEL:090-4860-5401



福祉経営研究機構

社会福祉法人の経営力強化 ～財務会計と労務管理～

第一部

法人経営を盤石にするための『経営分析』
高山智之氏（社・本郷 税理士法人）

第二部

法人経営を盤石にするための『人材定着』
田中宏二氏（社・本郷 社会保険労務士法人）

- 視聴可能期間：2023年11月27日（月）10:00～12月1日（金）16:00
- 開催方法：オンライン
- 参加費：無料
- ※お申込期限：2023年11月20日（月）13:00

お申し込みはこちら▼

<https://wm-research.jp/?p=2627>

お問い合わせ 一般社団法人福祉経営研究機構
セミナー事務局
TEL:03-6864-0400



全国介護事業者協議会

2024年介護報酬改定の論点と方向について 地域包括ケアシステムの深化・推進の 実践事例から学び・考えるセミナー

講演 1

2024年度介護報酬改定の論点と方向について
馬袋秀男氏（民介協顧問、兵庫県立大学大学院社会科学研究所客員教授）

講演 2

事業経営で役立つ各種助成金・補助金の活用について
村上義孝氏（あいりレー福祉事業グループ代表）

- 日時：2023年11月17日（金）、11月18日（土）14:00～17:00
- 会場：CHEZ TOYA（新潟県上越市大字藤野新田433番2号）
- 参加費：一般 2,000円、民介協会員 無料
- ※申込締切：2023年11月10日（金）

お申し込みはこちら▼

<https://forms.gle/Fu7wQqR4itLnJBKe7>

お問い合わせ 民介協東北・関東甲信越ブロック研修会
事務局（株式会社リポーン内）
TEL:025-523-0700



介護福祉経営士 WEB説明会のご案内

一般社団法人 日本介護福祉経営人材教育協会では、「介護福祉経営士」資格や認定試験に関するWEB上での説明会を行っています。これまで、当協会では介護福祉経営士の受験を検討する法人などを直接訪問し「出前説明会」を開催してきましたが、今後はWEBも活用しながら介護福祉経営士の普及に努めてまいります。

「介護福祉経営士」について、資格取得のメリットや勉強方法などさまざまな情報を距離・場所の制約なく入手していただける機会となりますので、ぜひご活用ください。

お申し込みは当協会ホームページ (<http://www.nkfk.jp/demae.html>) より承っております。

